

2023年11月27日

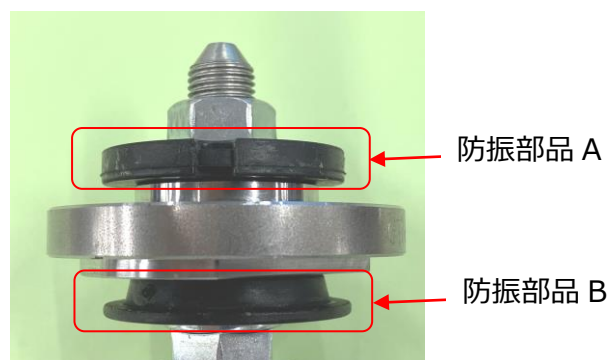
住友理工の防振ゴムが新型アルファードに採用

～シートレールマウントの採用で、より快適な乗り心地に貢献～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、当社のシートレールマウント（シート用防振ゴム）が、トヨタ自動車株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長：佐藤恒治）とトヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市、代表取締役・社長：松尾勝博）の新型アルファード、ヴェルファイアに採用されましたことをお知らせいたします。



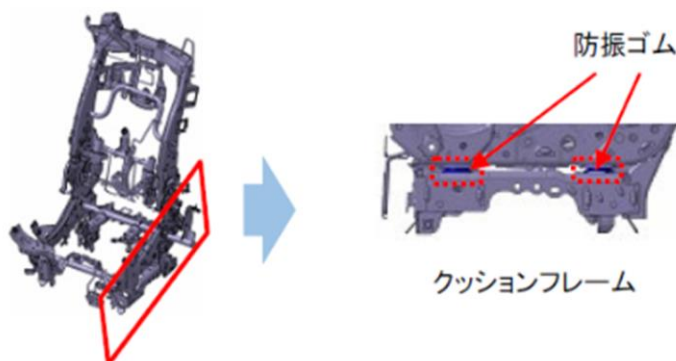
アルファード



シートレールマウント

ミニバンには、乗り心地性能向上のため、シートの振動を打ち消す防振部品が採用されていますが、これまでは全ての振動を打ち消すことはできていませんでした。

この課題を解決するにあたり、新型アルファードでは、シートとボディの締結部（車両内側前後に各1ヶ所）にシートレールマウント（シート用防振ゴム）を取り付け、シートに振動を伝えない防振構造が採用されました。本構造はトヨタ自動車、トヨタ車体で初採用であり、シートの振動を従来の1/3に低減し、快適な乗り心地の実現に貢献しています。



また本製品は、従来の防振部品に比べ約3キログラムの軽量化を実現し、燃費の向上にも貢献しています。車両性能・快適性向上に貢献したことが評価され、トヨタ自動車とトヨタ車体より、技術賞を受賞しました。

当社グループは、経営 Vision「2029年 住友理工グループ Vision」にて、実現したい未来社会像として、「自然と都市と人の空間が繋がる グリーンで快適な社会」と設定しています。約70年にわたって培った防振技術をさらに進展させ、次世代モビリティ進化への対応と環境配慮型製品の提供、そして安全・快適の提供拡大に向けた技術の進化・融合を推進してまいります。

<アルファードに搭載された住友理工 その他の製品>

■防振ゴム

エンジンマウント

サスペンション系防振ゴム（サスペンションブッシュ、コイルインシュレーター、ストラットマウント、スタビライザーブッシュ）

■ホース

燃料系ホース、オイル系ホース、エアコンホース

■内装品

ヘッドレスト、アームレスト

■シール

コネクタシール、ワイヤーシール

----- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の製造音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>